

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用、貸倒引当金、未払金、仮受金及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	4,670,809,634	4,463,647,795
未収入金	594,650,070	603,114,099
前払費用	8,499,331	11,083,702
貸倒引当金	△ 448,380	△ 433,747
合 計	5,273,510,655	5,077,411,849
未払金	706,232,009	594,354,803
仮受金	11,780	255,065
預り金	222,246,320	9,494,409
合 計	928,490,109	604,104,277
次期繰越収支差額	4,345,020,546	4,473,307,572

3. 科目間の流用及び予備費の使用について

(1)科目間の流用

管理費支出の租税公課支出より 450,000 円を管理費支出の通信運搬費支出及び諸謝金支出に流用した。(注1)

(単位:円)

科 目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
管理費支出一租税公課支出	1,019,000	△ 450,000	569,000
管理費支出一通信運搬費支出	6,604,000	200,000	6,804,000
管理費支出一諸謝金支出	17,302,000	250,000	17,552,000

(2)予備費の使用

予備費支出△115,000,000 円を事業費支出の新車購入時預託関連費支出及び輸出取戻し事業費支出に充当使用し、当該予算科目の予算額に含めて表示している。(注2)

(単位:円)

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用後予算額
事業費支出一新車購入時預託関連費支出	863,978,000	70,000,000	933,978,000
事業費支出一輸出取戻し事業費支出	363,660,000	45,000,000	408,660,000
予備費支出	200,000,000	△ 115,000,000	85,000,000